

# 国東市隣保館貸出用DVD一覧

貸出期間: 15日

R5.4.17更新

	DVD名	時間	分類	内容説明	制作年
1	ハンセン病 今をいきる	49分	ハンセン病疾患患者	ハンセン病は「らい病」と診断された患者が、強制的に隔離されたことから『強い感染力をもった恐ろしい病気』『恐ろしい伝染病』という間違った考えが広まり、偏見と差別を大きくしたといわれています。現在では早期発見と適切な治療で、障がいを残すことなく治る病気です。私たちはハンセン病について正しく理解し、差別や偏見をなくしていかなければならないのです。	2005
2	今、地域社会と職場の人権は！	36分	高齢者/女性/部落差別	日常、地域・職場の中に潜んでいる様々な人権問題について「気づき」、鋭い人権感覚と豊かな人権意識を身につける学習教材用ドラマ。	2011
3	私の中の差別意識 部落差別問題から考える	24分	部落差別	ドキュメンタリーを通し、差別された人々の心の痛みを伝えつつ、どうすれば差別がなくなるのか考えるきっかけを提供します。	2010
4	ドキュメンタリー映画 モップと箒 ー大阪発の障がい者雇用ー	30分	障がいのある人	知的障がい者の就労支援という人と人が真剣に向き合う現場。1年半の取材の中で見たものは・・・。	2011
5	インターネットと人権	22分	インターネットによる人権侵害	人権侵害のそれぞれの当事者に、状況や思いなどを語ってもらう。ネット被害を防ぐために私たちがどう考えるべきか、問題提起していく。	2010
6	児童虐待と子どもの人権	23分	子ども	虐待を受けた経験のある子どもや、虐待を受けた子どもなどを保護している児童福祉施設など関係者取材し、虐待の現状とその背景を描くとともに、よりよい子育てのありかたを探り、子供の人権を守るために私たちが何をできるかを考えるための映像教材。	2011
7	めぐみ 北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ	25分	北朝鮮当局によって拉致された被害者等	【文部科学省選定作品】 拉致という、自由を奪う行為を忘れないください。	2008
8	部落解放運動のあゆみ 人間は尊敬すべきもの	60分	部落差別	部落解放運動は幾多の試練を経ながら、水平社宣言に盛り込まれた基本精神に基づいて歩み続けてきました。その歩みをDVD化。	2012
9	夢のつづき	40分	高齢者	家族の中で疎外感を抱く高齢者、認知症を患う高齢者、その介護に疲れ果てた高齢者や無気力な毎日を送る若者らが、世代の異なる者とのふれあいや、高齢者を支援するサービスの活用などで、家族のきずなを深め、生きがいを感じられる生活を送ることができるようになっていく様子ををアニメーションで。	2008
10	バースディレストラン	30分	部落差別	親子の絆を断ちきり、家族愛まで奪ってしまう部落差別とは何か、また、部落差別を支えている様々な社会意識などにも目を向けながら、人間の本当の幸せとは何か考える手がかりに。	2001
11	ベアテ・ゴードン	27分	その他	日本国憲法は世界の現行憲法の中で、改変を加えない長さをもっとも長い憲法の一つである。その憲法草案作りに参加した唯一の生存者がベアテ・シロタ・ゴードン氏だ。ベアテさんの生い立ちから平和への取り組みをドキュメントした。	2012
12	障害のある人とのふれあいと人権 ー今まで声をかけられなかったあなたへー	23分	障がいのある人	街で困っている障がい者を見かけても、声をかけない、関わらない、そこにあるのは、無関心と同時にどう関わってよいかわからないという知識のなさが原因ともいえます。障がい者自身の言葉で、どう関わって欲しいか、またサポートの仕方も紹介。	2008

13	生活の中の人権	22分	部落差別 他	日常生活の中からある様々な人権問題を、登場人物の母と娘の行動の中から皆で考えていく、人権問題啓発ドラマ。	2010
14	私らしくマイノリティを生きる 女性差別撤廃条約のいま	20分	女性	女性差別撤廃条約は世界の憲法です。2009年、部落、沖縄、アイヌ民族、在日コリアンなどマイノリティ女性たちは自分たちの実態を訴えるために国連に行きました。日本政府がマイノリティ女性の実態を国連に報告しなかったためです。この作品では、複合的な差別を乗り越えようとしている当事者の声を紹介します。当事者の声は、私たちに见ようとしなければ見えにくいマイノリティの立場に置かれた人びとへの差別に気づかせ、あわせて女性差別のない社会に向けて立ち上がる勇気を与えてくれます。	2013
15	メンタルヘルスと人権 ～あなたの心の声を聴いていますか～	30分	その他	メンタルヘルス(心の健康)ケアの必要性を気付かせてくれるDVDです。生き活きと働ける職場づくりを実現するためのセルフケアと職場のラインケア、また家族の関わり方を教えます。	2009
16	パワーハラスメントと人権 一見直そう、職場と家族の人間関係	43分	その他	「どうしてパワーハラ対策を企業が取らないといけないの?」「パワーハラが起こらない職場ってどんな職場?」「家庭でもパワーハラみたいなこと、ない?」「パワー・ハラスメントをめぐるこれらの疑問。本作を通して共に考えてみませんか?」	2008
17	一人ひとりの心は今!	34分	部落差別 /障がいの ある人	エセ同和行為に対して怯むことなく、一貫してき然とした態度で拒否し、また、障がい者問題を社内で取り組んで行く若い社員達の姿を描く感動の人権問題啓発ドラマ。	2003
18	セクハラを生まない職場コミュニケーション対策1	25分	その他	コミュニケーションに潜むセクハラの危険 ～意識のギャップと日頃の言動～	2013
19	セクハラを生まない職場コミュニケーション対策2	27分	その他	事例で考える職場のコミュニケーションとセクハラ ～あなたの理解で大丈夫?～	2013
20	秋桜の咲く日	34分	障がいの ある人	「目に見えにくい違い」の一つとして発達障がいを取りあげています。発達障がいのある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝えるための教材。	2014
21	イメージーション 想う つながる 一歩ふみだす	34分	子ども/部落 差別/障がいの ある人	舞台は小さなラジオ局。 収録テーマ:子どもの人権、部落差別(同和問題)、障がいのある人の人権	2013
22	家庭の中の人権 カラフル	31分	性的指向・性 自認/その他	両親と人生の巣立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げました。	2014
23	同和問題 ～過去からの証言、未来への提言～	61分	部落差別	人権教育・啓発に携わる職員や担当者が身に付けておくべき、部落差別に関する基本的な知識、歴史的経緯、そして問題の本質について、学識者や行政担当者、当事者のインタビューを軸に解説。	2014
24	新・人権入門	25分	女性/障がいの ある人/部落 差別/その他	企業の人事担当者から取材した、実際の出来事を16のショートドラマとして構成。	2014
25	ココロ屋(アニメ)	25分	その他	「ココロ」とは何でしょう?この謎に向かい合うためのヒントとなる優れた児童文学を原作にしたアニメーションです。未来を担う児童のための、有用なアニメーション教材。	2014
26	私の好きなまち	35分	部落差別	「それぞれの違いを認め合い、共に生きる」「相手を思いやる」「夢をもって生きる」ことの大切さを訴え、そして部落差別を今日的な視点から見つめ直す。	2005

27	あなたがあなたらしく生きるために 性的マイノリティと人権	30分	性的指向・性 自認	性的マイノリティ理解の入門編	2014
28	未来を拓く5つの扉 全国中学生人権作文コンテスト 入賞作品朗読集	46分	外国人/障が いのある人/ ハンセン病疾 患者	入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介しします。中学生が作文の中でつぶやいている言葉に、あなたも耳を傾けてみてください。	2014
29	あなたに伝えたいこと	36分	部落差別	この作品のテーマは「インターネット時代における部落差別」です。	2014
30	ここから歩き始める	34分	高齢者	この作品は、「認知症を共に生きる」をテーマに高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉えました。	2015
31	明治維新と賤民廃止令	18分	部落差別	最新の研究をもとに、明治政府が、差別をなくすためではなく、地租改正により税を取る目的で「賤民廃止令」を出したこと、したがって壬申戸籍に差別的な記載をすることも政府自身が許可したことなどを、公文書をもとに丁寧に描きます。	2014
32	・ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言～ ・家族で考えるハンセン病	76分	ハンセン病疾 患者	ハンセン病問題に焦点を当て、広く一般市民を対象とした啓発現場においても使用できる有効なツールとなる映像。 人権教育・啓発担当者向け 56分 一般向け 20分	2015
33	スマホの落とし穴 親子・地域で考えよう	34分	その他	スマートフォンを使うときにありがちな問題を6つのドラマで紹介しています。安全に楽しく使用するためのポイントを学んで、スマートフォンを上手に使いこなしましょう。	2015
34	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	35分	女性/子ども /障がいのあ る人/外国人	世界人権宣言及び国際人権諸条約が自分たちの身近にある人権課題とどのように関わっているかを国際的な視点から考えるために、4つの人権課題とそれぞれに関連する条約を資料映像や写真、事例の再現ドラマなどで紹介。	2015
35	光射す空へ(アニメ)	32分	部落差別 /性的指向・ 性自認/他	作品テーマ:若年性認知症、部落差別問題、LGBT大学生たちの悩みと学びを通して、「正しい知識と理解」「多様性の受容と尊重」の大切さを描いたアニメーション作品。	2016
36	知的発達障がい児が普通学級に入れた！ 知的発達障がい児は 天才性を秘めているⅢ	71分	その他	中度、重度の子が改善！7人の事例集	2015
37	ヒーロー	34分	インターネット による人権 侵害/他	「無縁社会」の中で、地域に起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを実現してもらうための作品。	2013
38	わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～	35分	インターネット による人権 侵害/高齢者 /外国人	世の中にはいろいろな人がいて、誤解がもたで、うまくいかないこともある。そんな時は、「わっかカフェ」で話をしよう。 テーマ:インターネットによる人権侵害、高齢者の人権、外国人の人権	2015
39	認知症と向き合う	30分	高齢者	認知症によくみられる症状、家族の混乱、認知症の人の思いと家族の気持ちの変化、症状の理解、介護者の交流の大切さなど、認知症をめぐる様々な問題を、わかりやすく理解できるように製作されたドラマ形式の教材。	2016
40	部落の心を伝えたい 第28巻 夢のために ～闘い続ける家族・中山末男～	28分	部落差別	中山末男(68)、久留米を拠点に人権啓発一筋に生きてきた。剛直+優しさを併せ持つ人間性が中山の真骨頂だ。今も第一線を飛び回る日々。父は解放運動の先駆者として生きた。母は廃品回収のリヤカーを引き家族を支えた。兄は狭山事件の主任弁護人を務める。夢のために…中山の熱い思いを伝える。	2015

41	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	33分	外国人	外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちはどのようなことが問われているかを学ぶ作品。	2016
42	インターネットと人権 加害者にも 被害者にもならないために	30分	インターネットによる人権侵害	主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策についてわかりやすくまとめた作品。	2016
43	わたしたちが伝えたい、大切なこと —アニメで見る 全国中学生人権作文 コンテスト入賞作品—	31分	外国人/障がいのある人	入賞作品を原作とした3つのアニメーションを通して「人権ってなんだろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的とした作品。	2016
44	見過ごしていませんか 性的少数者(LGBT)への セクシュアルハラスメント	29分	性的指向・性自認	職場における性的少数者に対するセクシュアルハラスメントについて考えます。	2017
45	風の匂い	34分	障がいのある人	スーパーマーケットで働く青年、歩と正人が主人公。歩には知的障がいがありますが、子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」でした。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障がい者という壁。その壁を作っているのは誰なのか。二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある「合理的配慮」についても触れ、見る方が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ教材。	2016
46	渋染一揆を闘いぬいた人々	18分	部落差別	地元の方々の協力を得て現地取材し、原典資料を詳細に分析し、この渋染一揆の経過を丁寧に追いかけてきました。人としての尊厳をかけ、社会情勢を見抜き、知恵と力を合わせて闘った人々から、いま学ぶべきことは何かを問いかけます。	2017
47	無関心ではいけない！ 障害者の人権 障害者差別解消法を理解する	24分	障がいのある人	現在、日本が取り組んでいる国連の「障害者の権利条約」批准に向けての要件である「差別解消法」への理解を深めてもらうためのものです。具体的に、視覚障がい者、聴覚障がい者、車椅子の方の日常を通して、障がいを理由にした直接差別、障がいを理由にしない間接差別、合理的配慮を怠った場合の差別について考えていくものです。	2013
48	そんなの気にしない 一同和問題一	17分	部落差別	タイトルの「そんなの気にしない」は、親友に自分が部落出身だということを告白したときに返ってきた言葉です。告白したほうは、相手にもっと知って欲しかった。告白されたほうは相手が、そのままの相手でも何も変わらないことを伝えたかった。しかし、その一言がきっかけで二人はすれ違っていきます。プラスのイメージを持っていることに、人は「気にしない」とは言いません。普段なにげなく使う言葉や態度のなかには、相手を傷つけるものがあるかも知れない。	2016
49	企業と人権 職場からつくる人権尊重社会	40分	性的指向・性自認/障がいのある人/外国人/他	企業がなぜ人権に取り組む必要があるのか、企業が関わる主な人権課題にはどのようなものがあるのか等について、対処のポイントや先進事例を含め、わかりやすく解説しています。	2017
50	部落の心を伝えたい 第13巻 母娘で問うた部落差別	30分	部落差別	鳥取県米子市を拠点に西日本で幅広く活動する坂田かおりさん。愛梨さん瑠梨さんとの母娘講演が今、大きな反響を呼んでいる。実体験を下に、部落差別をはじめあらゆる差別にNO！を。	2010

51	部落の心を伝えたい 第29巻 私は変わることができる ～熱と光で生きる力を・西村敦郎～	26分	部落差別	いじめられっ子で自尊感情を持てなかった西村敦郎(56)初めての部落差別は中学2年、親友の家でのことだった。力だけを信じ荒れに荒れた中学3年の一時期を経験後、高校に入ってから解放研の仲間との出会いが転機となった。しかし、自衛隊で敬愛する上司から再び受けた部落差別。今、文化センターの館長として解放運動に邁進する。差別は、誰が傷つき、誰を不幸にするのか。自らの人生を赤裸々に語ることから差別の本質を突く。	2016
52	部落の心を伝えたい 第30巻 差別を問うた20年/29の証言	30分	部落差別	シリーズ第1作から20年、全29巻の出版を果たした今、20年を俯瞰し語り部たちの至言を網羅した本巻を制作。部落問題の最適のテキストとしてシリーズの入門編として中高生たちにも幅広く活用していただきたい特別版。	2016
53	部落の心を伝えたい 第31巻 ありのまま生きる	24分	部落差別	母から受け継いだ「ありのままに生きる覚悟」就職・結婚・出産を経た今、伝えるべきことは？仲間、つながり・・・部落問題をはじめとする人権問題を考えることが「生きる力」を育んだ。	2017
54	こんにちは金泰九さん	25分	ハンセン病患者	第33回全国中学生人権作文コンテストで法務大臣賞を受賞した作文「ハンセン病から学んだこと」の内容を映像化することで、かつてハンセン病を患った人たちや、ご家族への人権侵害の歴史を二度と繰り返さないように強く訴えかけていくもの。	2014
55	トランスジェンダー ～未悠・彩・歩夢～	27分	性的指向・性自認	ここ10年で急速に可視化したLGBT。しかし、知識だけでは本当の理解には届かない。当事者と出会い、向き合うことが求められている。3人三様で普通に暮らすトランスジェンダーたちの真の姿と共に、それぞれの家族や友だちの思いも描いた。	2018
56	障害のある人と人権 誰もが住みよい社会をつくるために	33分	障がいのある人	障がいのある人が直面する人権問題や心のバリアフリーの実現に向けた取組などを紹介し、「障がいのある人と人権」について考えていきます。	2018
57	部落の歴史(中世～江戸時代) ～差別の源流を探る～	27分	部落差別	部落差別は、江戸時代の身分制度によって起こったのではなく、中世からの差別がその源流にあります。部落の人々が担ってきた役割は、穢れたもの、危険で汚いことと思われてきましたが、実は人々が生きていく上で必要不可欠なことでした。現代に生きる私たちも、そうしたマイナスの部分の部分を部落の人々に押し付けるのではなく、自分自身の問題として引き受ける覚悟が必要です。	2007
58	部落の歴史(明治～現代) ～近代化が存続させた差別～	26分	部落差別	貧困や学歴などを理由とする明治以降の差別意識と、中世からの古い差別意識が複雑に重なりあって現代の部落差別は形成されています。競争・格差社会の中で、私たち一人ひとりが社会システムそのものの在り方を考えていかなければ、部落差別をはじめとする様々な差別は再生産されてしまいます。	2007
59	シリーズ映像でみる人権の歴史第2巻 江戸時代の身分制度と差別された人々	15分	部落差別	中世に始まったすべての身分が、居住地や税制、戸籍などで身分を固定され、江戸時代に「制度化」されたことを、分かりやすく解説し、すでに間違いと分かり教科書から消えた「士農工商えた非人」の図式に代え、積極的に新しい図式を提示しました。それを示す具体的な例として、穢多頭・弾左衛門や様々な絵図をとりあげました。	2014
60	気づいて一歩ふみだすための 人権シリーズ⑤ お互いの本音が伝わる時 ー障害者ー	24分	障がいのある人	障がいのある人が、どんな場面で困っているのか、どんな「バリア」があるのかなどの具体例を挙げ、それをどう取り除いていけばいいのか、また障がいのある人から発信することの重要性を示しています。「障がいのあるなしに関わらず皆で共生していくためにはどうすればいいのか」を、考える一助となれば幸いです。	2018

61	映像で学ぶ 部落差別解消推進法	45分	部落差別	「部落差別解消推進法」の制定と部落差別の現在(15分)「部落差別解消推進法」の法的意義と活用方法(15分)「部落差別解消推進法」の条例化と私たちの役割(15分)	2019
62	サラーマット ～あなたの言葉で～	36分	外国人	作品のテーマは「SNS時代における外国人の人権」です。	2019
63	企業活動に人権的視点を CSRで会社が変わる・社会が変わる	103分	障がいのある人/高齢者/他	経済産業省中小企業庁の委託事業として、CSR(企業の社会的責任)や人権課題に関する企業の取組を啓発推進することを目的に、平成14年度から平成25年度に各地で開催した「企業の社会的責任と人権セミナー」において企業から発表してもらった実践事例を紹介。	2015
64	企業活動に人権的視点を② ～会社や地域の課題を解決するために～	95分	性的指向・性自認/外国人/他	企業活動にCSRや人権的視点を取り入れている組織の経営者や関係者へのインタビュー、実際の組織の取組の様子、従業員や地域の人々の声などを紹介するドキュメンタリー。また、各事例の取組ポイントなど専門家による解説も収録。	2019
65	パパは女子高生だった！ ～前田 良～	28分	性的指向 性自認	女性から男性へ性別転換し、結婚、その後二人の子をもつ父親となった前田良(37)。一審、二審で敗訴しながら、最高裁で勝訴、日本で初めて戸籍上で実子と認めさせた。	2019
66	当事者インタビュー「同じ空の下」 PART1	55分	性的指向・性自認/障がいのある人/ハンセン病患者	平成30年度大分県人権啓発冊子:当事者インタビュー集「同じ空の下」より3つのテーマについて、3名の方のインタビュー映像【1.性的指向2.身体障がい・見た目3.ハンセン病回復者】	2020
67	国東市指定無形民俗文化財 ふるさとの民謡 マテ突き唄 (DVD)		その他	マテ突き唄は、国東市国東町の北江地区に伝承される、全国でもあまり類を見ない三拍子のリズムで構成される貴重な作業唄。大分県を代表する民謡。	2019
68	国東市指定無形民俗文化財 ふるさとの民謡 マテ突き唄 (Blu-ray)		その他	マテ突き唄は、国東市国東町の北江地区に伝承される、全国でもあまり類を見ない三拍子のリズムで構成される貴重な作業唄。大分県を代表する民謡。	2019
69	当事者インタビュー「同じ空の下」 PART2	55分	部落差別/障がいのある人/犯罪被害者等	平成30年度大分県人権啓発冊子:当事者インタビュー集「同じ空の下」より3つのテーマについて、3名の方のインタビュー映像【1.部落差別問題2.発達障がい3.性犯罪被害者】	2021
70	お互いを活かし合うための人権シリーズ ③今そこにいる人と、しっかり出会う —同和問題—	24分	部落差別	今、現代社会でもさまざまな差別問題が起こっています。本作では、部落差別について理解を深めていただくと同時に、部落差別をモチーフに、人と人がしっかり出会い、差別とどう向き合っていくかについてのヒントになる作品となるように構成しました。ドラマ形式で描いていますので、登場人物の気持ちに寄り添って視聴することができます。	2020
71	お互いを活かし合うための人権シリーズ ① 多様性入門	27分	その他	企業では、いま、多様性を尊重することへの重要性がますます高まっています。企業内には以前と比べて多様な価値観、多様な属性を持った働き手が増えており、また、均一な商品・サービスではフォローしきれない多様なニーズが社会に生まれています。多様性とは、外国人、障害者、高齢者などの多様な価値を私たちが受け入れることと認識されています。しかし、この教材は、その思い込みに対して一石を投じるものとなっています。この教材では、多様性とは、ある集団が多様な人を受け入れるという認識ではなく、集団に属する全ての個人がそれぞれに個性を持ち、それぞれの違いをお互い認め、活かし合うことだということをテーマに据えています。このテーマについて、身近で誰もが経験しうる事例を丁寧に解説することで、多様性尊重への入門編となるよう制作しました。	2019

72	身近な人権問題 人権は小さな気づきから	34分	子ども・障がいのある人・女性・高齢者・その他	人権は心の問題であり、命の問題です。一人ひとりが人権に対する意識を少しずつ持つ事で、救える命もあります。 本作品は、身近な人権問題に気づき、普段の生活の中で人権問題を意識させるために問いかけ、考えさせる教材です。地域社会や学校、職場での人権問題学習用教材としてご活用ください。	2014
73	「部落の心を伝えたい」シリーズ第32巻 ネット差別を許すな！～川口泰司～	28分	部落差別	第6巻「差別っていったいなんやねん」から15年を経て、再び登場する川口泰司(41)。今、ネット空間を主戦場に部落差別が展開。差別情報の拡散、「部落地名総鑑」公開など、「ネットを悪用した部落差別」の現実を解説。何が問題で、どう解決するのか、道筋を示す。	2019
74	当事者インタビュー「同じ空の下」PART3	48分	部落差別	平成30年度大分県人権啓発冊子:当事者インタビュー集「同じ空の下」より3つのテーマについて、15名の方のインタビュー映像【1.部落差別問題.2.外国人問題 3. 性的少数者】	2021
75	家庭医からふりかえる人権 話せてよかった	27分	家庭の人権	「手伝うじゃなくて一緒に」～性的役割意識に気付く～ 「その人自身と向き合う」～偏見にとらわれない～ 「話せてよかった」～家族だからこそ確かめ合う～の3話で日常の中の思い込みによって生じる問題を描き、相互理解のためのコミュニケーションによって、その問題と向き合うことを提案します。	2020
76	第7巻 水平社を立ちあげた人々 一人間は尊敬すべきものだー2タイトル収録 小学生・中学生以上版	17分	部落差別	第一章「差別ではなく尊敬を」と訴えた人々 ・西光万吉の生い立ち・夜明けをめざして・創立大会をめざした人たち 第二章子どもたちの訴え 一差別も戦争も嫌だー ・山田孝野次郎の訴え・少年少女水平社の創立エピソード ーよき日のためにー	2020
77	ハンセン病問題を考える 1)「ハンセン病の歴史と回復者の生活」 2)「ハンセン病回復者として生きる」	43分	ハンセン病	この映像は、ハンセン病問題の歴史と回復者の生活について深く学ぶため、「ハンセン病の歴史と回復者の生活」と、「ハンセン病回復者として生きる」の2本を収録しています。 1)「ハンセン病の歴史と回復者の生活」(21分) 2)「ハンセン病回復者として生きる」(22分)	2022
78	シリーズI「部落の歴史を読み解く」 全国水平社の歴史 ①全国水平社創立の道程 ②全国水平社創立の思想 ③水平社の徹底的糾弾闘争	126分	部落差別	①部落民自身の手による部落解放をめざす運動は、どのようにして誕生したのか、その道程を明らかにする。(38分) ②「水平社宣言」には、差別からの人間の解放が謳われている。差別のない社会を掲げた水平社の活動の思想とは何か、その内実に迫る。(43分) ③水平社はその活動の柱のひとつに「徹底的糾弾」を掲げた。差別をした人に対して、その誤りを糾し、問題を強く訴えるためである。糾弾闘争とはどのようなものか、その具体像を語る。(45分)	2022
79	「牛肉と私たちの暮らし」	14分	部落差別	日本社会の歴史のなかで、肉がどのように食べられてきたのかを紹介し、毎日、屠場(屠畜場)で生産される牛肉について解説しています。1頭の牛が牛肉になるまでの作業を詳しく紹介しています。また、大阪市内の屠場で働いていた方にインタビューし、当時の様子やご自身の体験を語ってもらっています。食肉の加工に関わる人々への偏見は、江戸時代から現在に至るまで部落差別と深い関係があります。食肉の歴史と屠場での作業を振り返り、部落差別と職業の関係について考えてみましょう。	2022

80	部落史学習DVDシリーズ〈歴史編〉 『近代日本社会と部落問題』 『よき日のために ー全国水平社80年の闘いに学ぶー』	71分	部落差別	『近代日本社会と部落問題』 1.近代社会と部落差別(13分) 2.”四民平等”を求めて(13分) 3.改善から解放へ(20分) 『よき日のためにー全国水平社80年の闘いに学ぶー』 1.全国水平社発祥の地(7分) 2.全国水平の創立と広がり(10分) 3.全国水平社の差別糾弾闘争と生活擁護闘争(8分)	2018
81	部落史学習DVDシリーズ〈身分と生業編〉 『近代身分制社会と被差別 ー役目と生業ー』 『皮革と被差別部落』	91分	部落差別	『近代身分制社会と被差別民ー役目と生業ー』 1.身分とは何か(17分) 2.城下町・大阪の形成と身分制(19分) 3.被差別民の役目と生業(16分) 『皮革と被差別部落』 1.皮革の歴史と被差別部落(6分) 2.白なめし革づくりの技(14分) 3.手縫い靴づくりの技(19分)	2018
82	部落史学習DVDシリーズ〈芸能と文化編〉 『被差別部落の芸能と文化』 『職人の技』	146分	部落差別	『被差別部落の芸能と文化』 1.円通寺人形芝居(20分) 2.渡辺村と太鼓(12分) 3.被差別部落と食肉業(11分) 『職人の技』 1.ブラシづくり(20分) 2.伸綿業(19分) 3.三味線皮づくり(19分) 4.グローブづくり(14分) 5.ちりはたきづくり(16分) 6.箆づくり(15分)	2018
83	レインボーストーリーズ LGBTsと社会 SOCIETY ①職場～声に出せないハラスメント～	25分	性的指向 性自認	社会人が生活の中で多くの時間を過ごす職場。ここでは無自覚に発せられる言葉がLGBTs当事者を傷つけ、勤労意欲を低下させたり、メンタルヘルスを悪化させる原因にもなります。そうしたハラスメントをはじめ、トランスジェンダーが直面する就職活動の困難やトイレ問題、情報管理の甘さから起こる無自覚なアウトティング、制服規程や同性パートナーを認める社内規程整備の必要性など、職場で起こりうる様々な事例を描き、その課題に取り組むためのヒントを示します。	2022
84	レインボーストーリーズ LGBTsと社会 SOCIETY ②家族 ～自分の子どもが当事者だったら～	21分	性的指向 性自認	同じ家に住み生活を共にする家族。最も近い存在だからこそ、本当のことが言えず苦しんでいるLGBTsの人々は数多くいます。子どもからカミングアウトを受けた場合、親は前向きに受け入れられるのか。この明暗を分けるのは、わが子との関係性、性的指向や性自認の多様性への理解、そしてLGBTsが身近に存在するというリアリティではないでしょうか。 本巻では、性の多様性に関して実感を伴った理解がない親が、ゲイである青年期の息子を追い詰めてしまう様子、親子が葛藤しながら関係を再構築する姿を描きます。	2022
85	レインボーストーリーズ LGBTsと社会 SOCIETY ③公共機関 ～誰もが安心して相談できる窓口へ～	22分	性的指向 性自認	LGBTsの人々が福祉サービスを利用するとき、性的指向や性自認に関して対応する担当者の理解の欠如や知識の不足から、「相談しづらい」「意図せずカミングアウトを強要させられる」「発言に傷つく」といったトラブルが起こっています。 この巻では、そうした具体例を描きながら、LGBTsの人々を含む誰もが安心して利用できる公的施設の対応を考えます。また、公的施設のみならず、LGBTsの人々への接客や対応を実践的に学びたい企業や団体などでも活用できます。	2022



86	レインボーストーリーズ LGBTsと社会 SOCIETY ④地域社会 ~ありのまままで過ごせるコミュニティ~	22分	性的指向 性自認	地域社会においては、男女の役割規範やその価値観が根強く残っていることも多く、「まだ結婚しないの?」といった一見したところ何気ない一言がLGBTsの人々を傷つけてしまうこともあります。本巻では、トランスジェンダーの登場人物を中心に誰もが地域社会の一員として、居心地よく過ごすことができるための様々な地域の取り組みの工夫を描きます。「自分の暮らす街にLGBTsの人はいない」と考えがちな地域の中において、無意識の差別をしていないかを考えさせるドラマです。	2022
----	---	-----	-------------	---	------